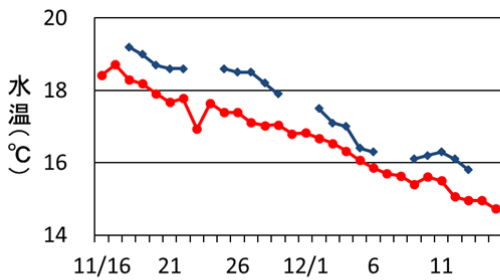


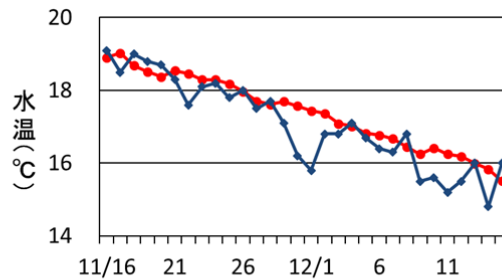


〔海の状況 (11/16~12/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間を通して神子平年並み (平年差±0.5℃) から神子平年よりかなり高め (平年差 1.0℃~1.5℃) で推移した。(図 1)
※神子平年は、1988 年~2017 年の神子地先の平均値
- ・米ノ地先の表面水温… 期間を通して平年よりはなほだ低め (平年差~-1.5℃) から平年並み (平年差±0.5℃) で推移した。(図 2)



◆ 本年 ● 神子平年(1988~2017年平均)
図1 若狭町小川地先における表面水温の推移



◆ 本年 ● 平年(過去20年平均)
図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

〔若狭湾および周辺海域の海況：11月〕

11月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(0m)では、若狭湾で20℃~22℃と前年同様であった。水深50mでは、若狭湾で20℃~22℃と前年同様であった。水深100mでは、若狭湾で14℃~16℃と前年より水温が低くなっていた。水深200mでは、若狭湾沖で6℃~10℃と前年より水温が高くなっていた。(図3)

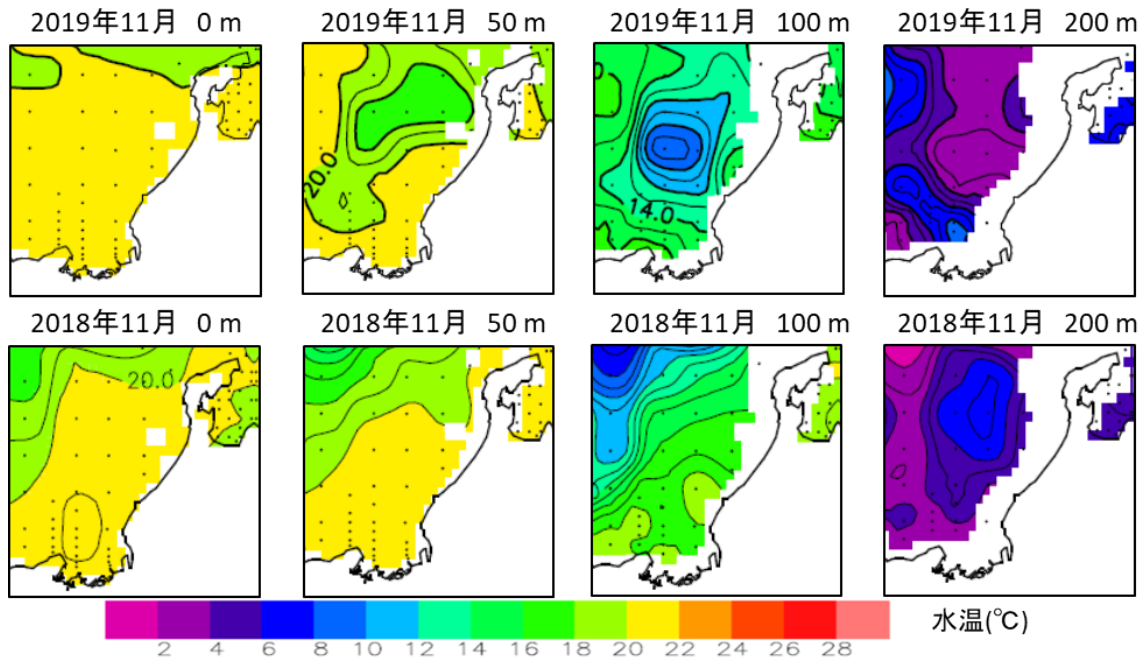


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

「越前がに」の漁模様

11月の「越前がに」漁模様をお知らせします。

○期間中の操業延日数^{※1}は561日(前年:594日)で、操業隻数は70隻(前年:70隻)でした。

○漁獲量はズワイガニ(雄ガニ)74t(前年:85t 対前年比:87%)、セイコガニ(雌ガニ)96t(前年:118t 対前年比:81%)とズワイガニ、セイコガニともに前年を下回りました。

○1kgあたりの単価はズワイガニ7,619円(前年:7,529円 対前年比:101%)、セイコガニ3,096円(前年:2,507円 対前年比:124%)とズワイガニ、セイコガニともに前年を上回りました。

漁獲量等のデータは福井県底曳網漁業協会より提供いただきました。

※1 各漁船が期間内に操業した日数の合計

(漁業管理グループ 瀬戸 久武)

〔県内の漁模様：11月〕

2019年11月の県内の総漁獲量は911tで、昨年同月を55t上回った。

〔定置網〕

漁獲量は538tで、昨年同月を165t上回った。カツオ類、サワラ、ソデイカ等は下回ったが、ブリ銘柄(ツバス・ハマチ・ワラサ)等は大きく上回った。

〔底びき網〕

漁獲量は325tで、昨年同月を92t下回った。ニギスは上回ったが、アカガレイ、ズワイガニ(オス・メス)は下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は47tで、昨年同月を18t下回った。キダイ、メバル類、ブリ銘柄(ツバス)等は上回り、ケンサキイカ、ソデイカ、タコ類等は下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(11月)

定置網 (kg)						底びき網の続き (kg)					
魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	平年差	魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	平年差
マイワシ	0	13	53	-13	-53	カマス	1,828	5,061	5,872	-3,233	-4,044
ウルメイワシ	3	4,809	3,721	-4,806	-3,718	フグ類	151	688	292	-537	-141
カタクチイワシ	0	0	2,070	0	-2,070	アナゴ	1,571	2,256	2,766	-685	-1,196
アン類	33,607	28,778	52,901	4,829	-19,294	ニギス	3,612	1,761	2,607	1,851	1,006
サバ類	13,289	10,774	9,692	2,515	3,597	スルメイカ	962	2,465	749	-1,503	213
マグロ類	1,906	269	1,642	1,637	264	タコ類	2,994	3,852	3,818	-858	-824
カツオ類	2,157	35,965	23,757	-33,808	-21,599	ズワイガニ〔オス〕	73,071	84,663	83,829	-11,592	-10,757
ブリ銘柄計	222,791	12,706	126,323	210,085	96,468	ズワイガニ〔メス〕	97,156	118,370	109,560	-21,213	-12,404
(ブリ)	11,560	1,315	6,567	10,245	4,993	アカエビ	27,561	31,048	20,633	-3,487	6,928
(ワラサ)	31,582	4,755	7,748	26,827	23,834	その他エビ	5,326	7,255	7,005	-1,929	-1,679
(ハマチ)	32,008	1,856	16,466	30,152	15,542	その他	30,293	41,396	40,237	-11,103	-9,944
(ツバス)	145,297	4,088	93,949	141,209	51,348	合 計	325,441	417,004	433,473	-91,563	-108,033
(アオコ)	2,344	693	1,594	1,651	751						
ヒラマサ	25,623	21,056	10,789	4,567	14,834	釣り、延縄、さし網、その他の漁法 (kg)					
シイラ	41,840	17,999	10,578	23,841	31,262	魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	平年差
サワラ	126,572	136,389	160,562	-9,818	-33,990	(ツバス)	615	85	887	530	-272
サケ、マス	2,909	1,111	4,909	1,798	-2,000	ヒラマサ	520	99	108	421	412
マダイ	6,489	3,327	5,942	3,162	547	マダイ	903	1,704	2,488	-801	-1,585
スズキ	5,832	6,559	4,367	-727	1,465	キダイ	6,837	5,797	4,882	1,040	1,955
アオリイカ	9,691	17,242	19,702	-7,551	-10,012	アマダイ	6,311	5,808	8,184	504	-1,873
ソデイカ	1,918	9,892	14,060	-7,974	-12,142	スズキ	296	62	242	234	53
その他	43,335	66,292	79,261	-22,956	-35,925	メバル類	1,552	789	1,262	763	290
合 計	537,963	373,180	530,330	164,783	7,633	ケンサキイカ	0	9,484	6,064	-9,484	-6,064
						ソデイカ	168	8,543	6,101	-8,375	-5,933
						タコ類	1,274	3,855	2,851	-2,581	-1,576
						その他	28,699	28,807	52,741	-108	-24,042
						合 計	47,174	65,031	85,809	-17,857	-38,635
						全漁法 (kg)					
						魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	平年差
						合 計	910,578	855,215	1,049,613	55,362	-139,035

※1 平年の値は2009-2018年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。ズワイガニ漁獲量は集計方法の違いにより福井県底曳網漁業協会と異なる場合があります。

※4 ニギスの平年値は2015-2018年の4年平均です ※5 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県:11月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府:11月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県:11月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県:11月中旬~12月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…サワラ類 4.1 t、フクラギ・コゾクラ 3.8 t、マアジ 2.9 t、シイラ 2.3 t、アオリイカ 1.8 t

京都府…定置網…サワラ 4.6 t、ブリ 4.3 t、シイラ 2.7 t、マアジ 1.4 t、ヒラマサ 1.0 t、メジナ 0.7 t、カツオ類 0.7 t

兵庫県…定置網…サワラ 54 kg、スズキ 24 kg、ヒラマサ 14 kg、ツバス 13 kg、マアジ 12 kg、イシダイ 8 kg、ハマチ 7 kg

鳥取県…まき網…ブリ類 24.2 t、マアジ 1.2 t、ウルメイワシ 0.8 t、マサバ 0.1 t

(漁場環境グループ 長島 拓也)

